

令和7年度広島県予防接種相談支援センター研修会開催要領

〔 令和7年12月22日
広島県健康福祉局健康危機管理課 〕

1 趣旨

本県においては、誰もが安心して定期の予防接種を受けられる環境づくりを目指し、「広島県予防接種相談支援センター」を広島大学病院に委託し開設している。

最近では、RSウイルスワクチン及び高用量インフルエンザワクチンの定期接種化や予防接種事務のデジタル化の開始が予定されているところであり、ワクチンがより効果的かつ安全に多くの人々の感染症予防・重症化予防に利用されるためには、医療関係者や行政担当者は、ワクチンに関する理解を常に新たにしておく必要がある。また、依然として、定期の予防接種において、健康被害のおそれのある間違い接種も報告されている。

このため、予防接種に関する最新の知識の普及、間違い接種の防止等の啓発を目的として、医療機関や市町等、関係者が一体となって取組を確実に進めるための研修会を開催する。

2 日時及び場所

日時：令和8年2月24日（火）19：00～20：30

場所：広島県医師会館、Zoom ウェビナー

3 主催

広島県予防接種相談支援センター、広島県

4 共催

一般社団法人広島県医師会

5 内容

(1) 情報提供「定期予防接種事業・予防接種間違い報告等について」19:00～19:15

(2) 講演「注視すべき感染症と予防接種について」19:20～20:25 カリキュラムコード7（1単位）

○肺炎球菌感染症について

広島大学病院 感染症科 診療講師 大森 慶太郎 先生

○RSウイルス感染症について

（独）広島市立病院機構 広島市立北部医療センター安佐市民病院 呼吸器内科 主任部長
菅原 文博 先生

○渡航者感染症について

福山市民病院 臨床検査科 科長 眞鍋 明広 先生

○帯状疱疹について

医療法人岩崎皮ふ科・形成外科 院長 岩崎 泰政 先生

6 対象

医療機関、県ワクチン協会、市町、県保健所（支所）

7 公開・非公開区分
非公開